

新潟市歌

昭和44年11月1日制定 作詞／北 碇州 補作／西脇 順三郎 作曲／後藤 丹 補作／芥川 也寸志

1. 青き波 寄せる渚(なぎさ)に
たか光る 文化の都
空と海 世界と睦(むつ)び
共栄の 誓(ちか)いを交(か)わす
平和なる 理想の郷土
ああ わが新潟よ 新潟よ
2. 母と呼ぶ 信濃流れて
幸(さち)多き 水ある都
開港の 歴史は遠く
新たなる 世紀にかけて
のび進む はえある郷土
ああ わが新潟よ 新潟よ

新潟市民歌「砂浜で」

昭和44年11月1日制定 作詞／富田 良子 補作／宮 栄二 作曲／田沢 弘子 補作／芥川 也寸志

1. 砂浜で 小さな小さな ぐみの木が
赤い赤い実をつけて
海に向かってささやいた
ふるさと新潟よいところ
朝の音 とどろ
海の音 とどろ
2. 砂浜で 小さな小さなすずめさん
黒い黒い目をあげて
空に向かって鳴いていた
ふるさと新潟よいところ
白い雲 はしろ
大空を はしろ
3. 砂浜で 小さな小さな友だちが
そっとそっと寄りそって
星に向かって語ってた
ふるさと新潟よいところ
船の灯 とろろ
沖の星 とろろ

記念行事開催のためにご協力いただいた皆様



未来の新潟へ向けたメッセージ ワークショップメンバー

新潟をもっと愛するために、新潟をもっと愛してもらうために、未来の新潟を担う私が出来るって何だろう…。
魅力ある新潟の発展に向け行動している志民委員会のコーディネートのもとワークショップを開催。新潟で暮らす若者19名が新潟の魅力を知り、3回にわたるワークショップを通して見えてきたこと…。
未来の新潟に想いを馳せ、新潟に向き合う若者たちの姿を、第2部の最後に映像でご覧いただきます。

東京学館新潟高等学校 書道部

東京学館新潟高等学校書道部は、古典研究を礎に、書技練磨と人格形成を目指し、活動を継続しています。書道パフォーマンスにおいては、スクールライブショー書道パフォーマンスバトルでの全国優勝をはじめとした各種テレビ番組への出演も果たし、全国屈指の活躍を続けているほか、朱鷺メッセや新潟日報メディアアップ、新潟市の成人式や高校生文化フェスティバルなどでもパフォーマンスを披露し好評をいただいている。書作のテーマには、常に郷土の文人會津八一先生の短歌を揮毫(きごう)し、新潟の誇る文化の顕彰にも貢献しています。会場に展示してある作品は、今日の記念行事のために心を込めて書き上げました。この歌のように、私達も高く志を掲げ、未来を切り拓いていきたいと思います。



祝

新潟市政令指定都市移行 10周年記念行事



みなとまち。みらいまち。新潟市

10th
NIIGATA CITY



撮影:中村脩
水と土の芸術祭



国際拠点港湾
新潟港

新潟市革新的
農業実践特区



東アジア文化都市
2015新潟市



G7新潟農業大臣会合

平成29年4月、政令指定都市に移行し10周年。
市民の皆さんとともに歩んできた10年を振り返り、
これからの未来に向かって、記念行事を開催します。

日時

平成29年4月8日(土)
14:00~17:00

会場

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

新潟市